古石ひでさと5期目に向かっての議会活動　ひでさと

古石 後援会だより

URL：http://古石.com/

第３１９０号
発行日　令和２年６月
古石　ひでさと後援会事務所
岩見沢市幌向南１条１丁目
TEL　２６－２２２６

市政についてご提案、ご意見などがありましたらお聞かせください。

E-mail-furuishi@gray-plala.or.jp

消毒剤に「次亜塩素散水」

ニュース虫めがね

消毒剤「次亜塩素酸水」

Q　新型コロナウイルスの消毒剤として「次亜塩素酸水」を噴霧状にして空間にまいても、効果が期待できないと経済産業省が発表しました。次亜塩素酸水とは何ですか。

A　塩酸や食塩水を電気分解して作る液で、市販されています。品薄なアルコール消毒液の代わりに、飲食店や公共施設がこれまで使ってきました。今後、有効濃度を調べ、最終結果を6月中旬に公表します。さらに、次亜塩素酸水は時間の経過や光の影響で塩水などと違う液体に変わりやすく、空間に散布すれば変化が進む可能性が高い。空間を確実に消毒しようと、高濃度でまく人もでそうです。

Q　「食品添加物に使われているから安心」と書かれた商品もありますが。

A　カット野菜の消毒など食品添加物に使っても、商品に次亜塩素酸は残らないため安全だと認められています。ただ、空間噴霧について安全性、評価の方法は確立されていません。「職場で噴霧していて目が痛くなってきた」「加湿器に入れたら呼吸困難になりそうになった」という事例も報告されています。

Q　人体への影響が心配ですね。

A　消毒剤の噴霧について世界保健機関（WHO）は「健康リスクをもたらす可能性がある」と推奨していません。米国の疾病対策センター（CDC）は「空気の除染には不十分」。中国の衛生当局も「人がいる空間に行うべきではない」としています。厚生労働省は、噴霧で空間こと消毒しようとする考え自体を否定。「空中を漂う目に見えないサイズのウイルスに、消毒剤の粒がぶつかる確率は天文学的に低い。空間除菌は本来、滅菌された病院の無菌室のように、気圧を高くした密閉空間でしかできない」と指摘しています。

Q　ではどうやって対策したらいいのでしょうか。

A　次亜塩素酸水の有効性を検証する委員会は「噴霧が換気や3密（密閉、密集、密接）回避より有効とする分析は見当たらない」として「噴霧はやめましょう。台所用洗剤などに入っている界面活性剤の一部も、物品の消毒では有効性が証明されています。

（上野貴織）

噴霧は効果乏しく、健康リスク指摘も

次亜塩素酸水と次亜塩素酸ナトリウム液の違い

	次亜塩素酸水	次亜塩素酸ナトリウム液
特徴	・無色透明、無臭（わずかにプールのような塩素の臭いがすることも） ・時間の経過や光の影響で違う液体（塩水など）に変わりやすい ・酸性	・無色透明、プールのような塩素の臭い ・塩素系漂白剤「ハイター」「ブリーチ」などに入っている ・アルカリ性
一般的な消毒効果	細菌やウイルスに有効	細菌やウイルスに有効
新型コロナウイルスの消毒効果	塩素濃度が高ければ効く見通し（6月中旬に有効濃度を経済産業省が発表する）	有効（水で薄めて布で拭く。手袋を使い、目に入らないよう注意する）
噴霧による空間消毒	・有効性が確認されていない ・人体に影響が出る可能性も	・有効性が確認されていない ・人体に影響があり危険

新型コロナ 管内新たに2人感染

美容室クラスター8人に

道が2日発表した新型コロナウイルスの感染者に、空知管内からは新たに2人が確認された。このうち年代、性別非公表の1人は、クラスター（感染者集団）が発生している岩見沢市内の美容室の客で、これにより、従業員と客の感染者は計8人、その家族ら関係する感染者を含めると計14人となった。もう1人は岩見沢市のパート従業員の50代女性で、感染経路は不明という。（石橋治佳）

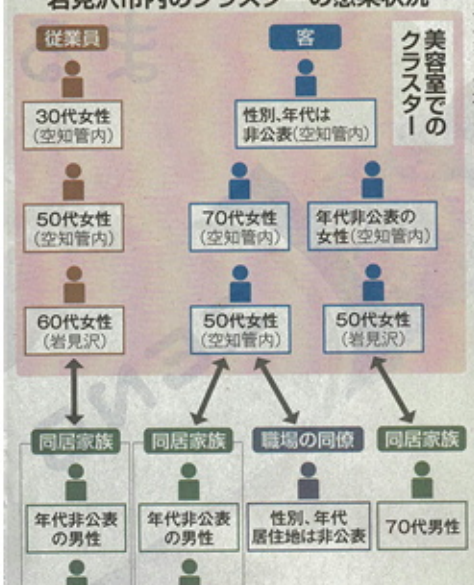
岩見沢の女性1人 感染経路不明

道によると、美容室の利用者は5月26日に感染が判明した従業員3人のいずれかとの濃厚接触者で、6月1日に陽性が判明した。軽症で、管内の指定医療機関に入院している。道は濃厚接触者の有無などを調べている。

岩見沢市内の美容室のクラスターを巡っては、5月26日に従業員3人、同24、28、29日には客4人の感染が判明。このほかにも、従業員や客の同居家族ら6人の感染が確認されている。道によると、5月13～23日に来店した客ら52人を濃厚接触者として検査しており、6月2日午後6時時点で、29人の検査を終えたという。

感染経路が不明の岩見沢の50代女性は、5月27日から発熱などの症状があり、岩見沢保健所に電話で相談。指定医療機関を受診して肺炎像があったため検査し、6月1日に陽性が判明した。軽症で、指定医療機関への入院を調整している。女性は2カ所でパートをしていたが、不特定多数

岩見沢市内のクラスターの感染状況



半円形に並べられた委員会室の机に座る議員ら

道議期末手当2割減案

自民、コロナ影響踏まえ

道議会（定数100）最終結果を6月中旬に公表します。さらに、次亜塩素酸水は時間の経過や光の影響で塩水などと違う液体に変わりやすく、空間に散布すれば変化が進む可能性が高い。空間を確実に消毒しようと、高濃度でまく人もでそうです。

Q　「食品添加物に使われているから安心」と書かれた商品もありますが。

A　カット野菜の消毒など食品添加物に使っても、商品に次亜塩素酸水は残らないため安全だと認められています。ただ、空間噴霧について安全性、評価の方法は確立されていません。「職場で噴霧していて目が痛くなってきた」「加湿器に入れたら呼吸困難になりそうになった」という事例も報告されています。

Q　人体への影響が心配ですね。

A　消毒剤の噴霧について世界保健機関（WHO）は「健康リスクをもたらす可能性がある」と推奨していません。米国の疾病対策センター（CDC）は「空気の除染には不十分」。中国の衛生当局も「人がいる空間に行うべきではない」としています。厚生労働省は、噴霧で空間こと消毒しようとする考え自体を否定。「空中を漂う目に見えないサイズのウイルスに、消毒剤の粒がぶつかる確率は天文学的に低い。空間除菌は本来、滅菌された病院の無菌室のように、気圧を高くした密閉空間でしかできない」と指摘しています。

Q　ではどうやって対策したらいいのでしょうか。

A　次亜塩素酸水の有効性を検証する委員会は「噴霧が換気や3密（密閉、密集、密接）回避より有効とする分析は見当たらない」として「噴霧はやめましょう。台所用洗剤などに入っている界面活性剤の一部も、物品の消毒では有効性が証明されています。

（上野貴織）

次亜塩素酸水と次亜塩素酸ナトリウム液の違い

	次亜塩素酸水	次亜塩素酸ナトリウム液
特徴	・無色透明、無臭（わずかにプールのような塩素の臭いがすることも） ・時間の経過や光の影響で違う液体（塩水など）に変わりやすい ・酸性	・無色透明、プールのような塩素の臭い ・塩素系漂白剤「ハイター」「ブリーチ」などに入っている ・アルカリ性
一般的な消毒効果	細菌やウイルスに有効	細菌やウイルスに有効
新型コロナウイルスの消毒効果	塩素濃度が高ければ効く見通し（6月中旬に有効濃度を経済産業省が発表する）	有効（水で薄めて布で拭く。手袋を使い、目に入らないよう注意する）
噴霧による空間消毒	・有効性が確認されていない ・人体に影響が出る可能性も	・有効性が確認されていない ・人体に影響があり危険

道議会新庁舎 本格始動 初の常任委員会

道議会新庁舎で2日、初の常任委員会が開かれ、新庁舎での活動が本格的に始まった。多くの議員は控室や委員会室が広くなったことから「使いやすい」と歓迎するが、旧庁舎に比べて「重厚感がない」と見る向きもある。

同日は午後から九つの常任委員会が開かれ、全100人の議員が出席。委員会室では議員側が半円形の机に座り、理事者側はそこに向き合う形で並ぶレイアウトになっている。

各議員の机は旧庁舎より大きくなっており、あるベテラン議員は「立派な新庁舎に値する仕事をしなければと一層気を引き締めている」と話す。ただ、雰囲気について「旧庁舎には重みがあったけど、新庁舎はオフィスビルのようだ」と漏らす議員もいた。

旧庁舎は中心部が吹き抜けで、議会事務局の職員が各会派の会合や各委員会の様子を大きな声で伝え合う姿がみられた。新庁舎は大半のフロアが仕切られており、職員らは無線で連絡を取り合う。

新庁舎への喫煙所設置問題を巡っては、村田憲俊議長が新型コロナの収束まで協議しない考えを表明し、当面は屋内全面禁煙となる。喫煙派の一部は付近の路上などでたばこを吸っており、ある議員は「毎回、外に出ることが面倒」と不満を漏らしている。

（村田亮、高橋澄恵）

道議期末手当2割減案

自民、コロナ影響踏まえ

道議会（定数100）最終結果を6月中旬に公表します。さらに、次亜塩素酸水は時間の経過や光の影響で塩水などと違う液体に変わりやすく、空間に散布すれば変化が進む可能性が高い。空間を確実に消毒しようと、高濃度でまく人もでそうです。

Q　「食品添加物に使われているから安心」と書かれた商品もありますが。

A　カット野菜の消毒など食品添加物に使っても、商品に次亜塩素酸水は残らないため安全だと認められています。ただ、空間噴霧について安全性、評価の方法は確立されていません。「職場で噴霧していて目が痛くなってきた」「加湿器に入れたら呼吸困難になりそうになった」という事例も報告されています。

Q　人体への影響が心配ですね。

A　消毒剤の噴霧について世界保健機関（WHO）は「健康リスクをもたらす可能性がある」と推奨していません。米国の疾病対策センター（CDC）は「空気の除染には不十分」。中国の衛生当局も「人がいる空間に行うべきではない」としています。厚生労働省は、噴霧で空間こと消毒しようとする考え自体を否定。「空中を漂う目に見えないサイズのウイルスに、消毒剤の粒がぶつかる確率は天文学的に低い。空間除菌は本来、滅菌された病院の無菌室のように、気圧を高くした密閉空間でしかできない」と指摘しています。

Q　ではどうやって対策したらいいのでしょうか。

A　次亜塩素酸水の有効性を検証する委員会は「噴霧が換気や3密（密閉、密集、密接）回避より有効とする分析は見当たらない」として「噴霧はやめましょう。台所用洗剤などに入っている界面活性剤の一部も、物品の消毒では有効性が証明されています。

（上野貴織）

次亜塩素酸水と次亜塩素酸ナトリウム液の違い

	次亜塩素酸水	次亜塩素酸ナトリウム液
特徴	・無色透明、無臭（わずかにプールのような塩素の臭いがすることも） ・時間の経過や光の影響で違う液体（塩水など）に変わりやすい ・酸性	・無色透明、プールのような塩素の臭い ・塩素系漂白剤「ハイター」「ブリーチ」などに入っている ・アルカリ性
一般的な消毒効果	細菌やウイルスに有効	細菌やウイルスに有効
新型コロナウイルスの消毒効果	塩素濃度が高ければ効く見通し（6月中旬に有効濃度を経済産業省が発表する）	有効（水で薄めて布で拭く。手袋を使い、目に入らないよう注意する）
噴霧による空間消毒	・有効性が確認されていない ・人体に影響が出る可能性も	・有効性が確認されていない ・人体に影響があり危険

道銀、農作物流通に参入へ

恵庭の財団と地域商社

北海道銀行が7月、財団と連携し、道産農作物の流通事業を分離した上で、道銀と同財団などが4月、計8300万円を出資して設立した農作物専門の地域商社「HAL GREEN（ハルグリーン）」（恵庭市）に引き継ぐ。

HAL財団が手がける流通事業を分離した上で、道銀と同財団などが4月、計8300万円を出資して設立した農作物専門の地域商社「HAL GREEN（ハルグリーン）」（恵庭市）に引き継ぐ。

道銀は銀行法で認められる5％以内で出資しており、今後、代表取締役社長を含む3人を同行から出向させる。初年度の取扱高20億円を見込む。

HAL財団は道内農業の活性化を目的として、消費者金融大手プロミスの創業者でもある故神内良一氏が2003年に設立。高品質な農作物の生産加工に関する研究・支援などの公益事業と、独自の認証制度をクリアした作物を大手スーパーなどに販売する流通事業を手がけてきた。理事長は元道副知事の磯田憲一氏が務めている。

道銀は近年、農業参入を本格化させており、昨年は十勝市の農業法人「OMEGA（オメガ）ファーマース」に出資し、新たに食用油平工用の作物の生産を開始。将来的にはこの食用油を、今回設立した地域商社が販売することも視野に入れている。

（堀田昭二）

医療機関ゼロ地区600超

14年比36減少、厚労省調査

厚生労働省は30日ま

で、周辺に医療機関がない「無医地区」が2019年10月末現在、全国で601あり、14年の前回調査から36減ったと明らかに。無医地区の人口は計12万8392人で、前回より4270人減少が続いている。

厚労省によると、減少した原因は交通の利便性向上のほか、過疎化の進行で人口50人を割り込む地域が増えていることもある。担当者は「医療提供体制の整備が進んでいるとは言い切れない」としている。

無医地区と、人口50人を割り込んだ「無医地区に準ずる地区」に対し、厚労省は医師を派遣するなどして医療提供体制の維持に努めている。

今回、無医地区が最も多かったのは26の北海道で、59の広島、39の大分が続いた。9県は増えたのは17の鹿児島。減少した23道府県のうち最も減ったのは

13の北海道だった。15都府県は増減がなく、このうち5都府県は前回同様ゼロの状態が続いている。

「準ずる地区」は今回の調査で2386カ所で、北海道が51を占めていた。

厚労省は機械診療受けにくい「無歯科地区」の集計結果も公表。前回調査よりも少ない775地区だった。

外食産業 生き残り策

冷食販売、宅配、人材派遣…

「会社支える事業」手応えも

新型コロナウイルス感染拡大の影響で不振にあえぐ外食チェーンが、冷凍食品の販売や人材派遣業への参入など業績回復と雇用維持へさまざまな手を打っている。政府の緊急事態宣言は解除されたが、遠のいた客足が回復するには時間がかかるとみられ、店舗閉鎖の動きも広がる中で各社とも事業存続へ懸命だ。

定食チェーンを展開する大戸屋ホールディングス（HD）は5月下旬、冷凍食品の販売を首都圏22店で始めた。人気メニュー「鶏と野菜の黒酢あん」など8品。7月にインターネット通販も始め、9月下旬には対象店舗を道内の12店を含む全国約350店に拡大する。

外出自粛に伴い2020年3月期の決算は赤字に転落。4月の売上高は前年同月比で半減し、冷凍食品販売に活路を見いだした。今期中に売り上げを全体の1割に伸ばし、将来的には持ち帰りや宅配も合わせ店内飲食以外で5割を目指し、収益の柱にしたい考えだ。

ファミリーレストラン「ガスト」などを運営するすかいらーくHDも宅配や持ち帰りの分野を強化する。

日本フードサービス協会によると、4月の外食産業の売上高は全体で前年同月比40％減と過去最大の落ち込みを記録した。より深刻なのが夜間の酒類提供自粛を求められた居酒屋で、同90％減と大きく減退した。

業界大手のワタミは、道内5店を含む直営約400店を4月から臨時休業。順次営業を再開しているが、回復には時間がかかるとみて、自宅待機する従業員を他社に派遣する子会社を5月20日に立ち上げた。

従業員は雇用契約を維持したまま子会社と派遣契約を結ぶ。対象は正社員約780人とアルバイト約1万人のうちの希望者で、小売業や介護施設に派遣する。

2日時点で派遣実績はまだ無いが、最大で千人規模になる見込み。同社は業績悪化に伴い65店の閉店を発表しているが「従業員の働く場をしっかり確保する」とする。

居酒屋チェーン「塚田農場」を運営するエー・ピーカンパニーも、店舗休業で働けなくなった従業員の副業をあっせん。社員約800人の約半数近くがスーパーや物流会社で働く。また4月中旬以降、自社で加工する冷凍食品のネット販売、居酒屋メニューを自宅に届ける冷蔵の「家飲み便」も本州で開始し、好調に推移。同社は「宅配が会社を支える事業に成長しつつある」と手応えを感じている。

大戸屋ホールディングスが販売を始めた冷凍食品。焼き魚など8種類をそろえる

外食事業者の主な取り組み

大戸屋HD	冷凍食品の販売事業に参入。首都圏22店舗で始め、9月下旬には全国に拡大する
ワタミ	人材派遣会社を買収し子会社化。外食事業に携わる社員、アルバイトのうち希望者を小売業などに派遣する
エー・ピーカンパニー	従業員の副業をあっせん。居酒屋の人気メニューを自宅に届けるサービスを開始
すかいらーくHD	7月から深夜営業を廃止し、人材を昼、夕時間帯の宅配、持ち帰りの体制強化に充てる